

報告事項ク

「平成20年度子どもの読書活動優秀実践図書館・団体（者）文部科学大臣表彰」
について

「平成20年度子どもの読書活動優秀実践図書館・団体（者）文部科学大臣表彰」につ
いて、別紙のとおり報告します。

平成20年5月20日

鳥取県教育委員会教育長 中 永 廣 樹

1 表彰の趣旨

子どもが、言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、創造力を豊かなものにし、人生をより深く生きる力を身に付けていく上で欠くことができない読書活動の一層の推進に資するため、国民の間に広く子どもの読書活動についての関心と理解を深めるとともに、子どもが積極的に読書活動を行う意欲を高める活動において特色ある優れた実践を行っている図書館・団体（者）に対し、その実践をたたえ文部科学大臣が表彰する。

2 表彰式等

日 時：平成20年4月23日（水） 午後1時から
開催場所：国立オリンピック記念青少年総合センター

3 被表彰図書館・団体

【図書館】

図書館名	大山町立図書館（大山町）
代表者	図書館長 船原 文野
<ul style="list-style-type: none"> ・町が策定している子どもの読書活動推進計画の具現化に努めている。 ・平成20年1月より、3歳児を対象とした「ブックスタートセカンド」を開始。子ども一人一人に絵本を贈呈している。 ・図書館作成のおすすめ本リストを配布することで、啓発活動にも取り組んでいる。 ・町教育委員会に配置された司書と協力し、町立図書館と教育委員会が連携して、保育所図書館の整備や読み聞かせに取り組み、町ぐるみの読書普及啓発に取り組んでいる。 ・おはなし会、研修会、読書感想文コンクールや、分館との連携など、多くの子ども読書活動推進事業を、地域の中心となって行っており、町ぐるみの読書活動推進の柱となっている。 	

【団体】

団体名	おはなしグループだくちる（米子市）
代表者	井元 尚子
<ul style="list-style-type: none"> ・平成7年1月に会を結成。 ・対象年齢、人数、場所から本の読み聞かせやストーリーテリング、紙芝居など多彩なプログラムを考慮し、実施している。 ・米子市内の保育所、幼稚園、小学校、児童文化センターなどで毎月定例のおはなし会を実施している。 ・子どもゆめ基金の助成を受けた講演会の主催、他県、別機関での講演会講師を務めるなど、読書活動全体の推進に尽力している。 ・行政とタイアップしたブックスタートの推進など先駆的な活動を続けている。 	

4 本県における過去の表彰状況

年度\区分	図書館	団体・個人
平成16年度	日野町図書館	児童書を楽しむ会・つくしんぼ
平成17年度	南部町立図書館	おはなしポケットの会
平成18年度	鳥取市立気高図書館	米子市朗読ボランティア「火曜の会」
平成19年度	町立みささ図書館	おはなしの会「ポケット」